

# 平成25年度 和泉市外部評価対象事業シート

事務事業名	NO. 22 高齢者在宅生活支援事業	内部評価	H24年度事後 総合評価	継続(現状維持)
担当部課等	生きがい健康部 高齢介護室		H25年度事前 総合評価	継続(現状維持)

総合計画の位置付け	政策03：生涯を通じて健康でいきいきと生活できるまち	施策02：高齢者・障がい者福祉環境づくり
	施策の成果3202 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活することができる	

## 1. 事業の概要

①事業内容 (どんなことを)	(1) 緊急通報装置設置助成費 在宅の65歳以上のいる世帯に対して急病や緊急時にボタンを押すことにより、委託契約の警備会社に通報をして早期対応を行う。 【市費用負担及び件数】 ①非課税者 市負担 1,400円(全額補助) 776件 ②均等割課税者 市負担 700円(半額補助) 28件 ③課税者 市負担 なし(全額本人負担) 115件 【平成24年度緊急通報件数】 986件	(2) 福祉電話基本料助成費 高齢者福祉電話を貸与したひとり暮らし高齢者、生活保護法による被保護世帯又は低所得のひとり暮らし高齢者に電話使用料(基本料)を助成 【負担件数】 162世帯(平成24年度実績)
	②事業の目的 (何のために)	高齢者が住み慣れた地域社会で安心して生活が送れることで福祉の増進を行います。 高齢者の経済的負担の軽減を図り、福祉増進に資することを目的とする。
③事業の対象 (誰のために)	在宅の65歳以上のいる世帯	・高齢者福祉電話を貸与した者 ・生活保護法による被保護世帯又は市民税・府民税非課税世帯のうち低所得と認められ、電話使用料助成が必要と認められる高齢者
④事業の沿革等 (実施に至る経過等)	平成23年度から、デジタル電話回線にも対応。 (以前はアナログ回線のみ)	
⑤実施期間等	開始年度 平成元年度 終了予定年度 -	開始年度 平成12年度 終了予定年度 -
⑥根拠法令等	-	-
⑦実施・運営方法	1. 市が直接実施・運営	○ 1. 市が直接実施・運営
	○ 2. 委託 委託先 日本パナユース株式会社	2. 委託 委託先
	3. 実施主体等へ補助 実施主体	3. 団体等へ補助 実施主体
	4. その他( )	4. その他( )
⑧現在の課題	市が負担する費用は全額市の財源 (国や府からの補助等はなし)	市が負担する費用は全額市の財源 (国や府からの補助等はなし)

## 2. 事業費の推移

事務事業計	平成23年度決算額				平成24年度決算(見込)額				平成25年度予算額						
	17,037,880 円								17,257,688 円				18,371,000 円		
事業名	費目	金額	費目	金額	費目	金額	費目	金額	費目	金額	費目	金額			
① 緊急通報装置設置助成費	扶助費	13,341,950			扶助費	13,643,900			扶助費	14,088,000					
			H23事業計	13,341,950			H24事業計	13,643,900			H25事業計	14,088,000			
財源内訳	国		その他		国		その他		国		その他				
	府		一般財源	13,341,950	府		一般財源	13,643,900	府		一般財源	14,088,000			
② 福祉電話基本料助成費	扶助費	3,233,210			扶助費	3,327,644			扶助費	3,624,000					
			H23事業計	3,233,210			H24事業計	3,327,644			H25事業計	3,624,000			
財源内訳	国		その他		国		その他		国		その他				
	府		一般財源	3,233,210	府		一般財源	3,327,644	府		一般財源	3,624,000			

## 3. 事業実績と成果等

事業名	事業実績			成果・効果	今後の方向性
	平成23年度	平成24年度	平成25年度		
① 緊急通報装置設置助成費	785台 通報件数：1,007件	804台 通報件数：986件	830台(予定)	在宅の高齢者が緊急時に第三者に通報がおこなえることから、住み慣れた地域で生活するうえで、安心感につながっている。	今後、高齢者世帯及び独居高齢者の増加するなか、在宅による介護支援も一層多くなることが見込まれることから、住み慣れた地域で安心して生活を営んでいただくうえで、継続が必要な制度である。
② 福祉電話基本料助成費	167世帯	162世帯	200世帯(予定)	低所得の一人暮らし高齢者の経済的負担の軽減につながっている。	高齢者の経済的負担の軽減を図るうえで、継続が必要な制度である。

## 4. 成果指標の経過

成果指標名	単位	H21年度 後期開始値	H22年度	H23年度	H24年度	H27(H26末) 目標値	達成率
高齢者人口に占める要介護認定を受けた市民の割合	%	16.4	16.6	17.0		16.9	
老人クラブの会員数(年間実数)	人	14,662	14,707	14,638		16,000	
生きがいをもちながら暮らしている高齢者の割合(市民アンケート調査に基づく。60歳以上の回答者のみ)	%	27.96	29.20	28.87	31.21	50	14.7
住み慣れた地域においてバリアフリーができていると感じる市民の割合(市民アンケート調査に基づく。60歳以上の回答者のみ)	%	11.36	12.30	12.86	16.46	25	37.3